

(9) 環 境 局

事務事業名 浄化槽管理運営事業		予算額	21,571
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 23,942
<事業の目的・内容> 河川等の水質保全の観点から、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、浄化槽による生活排水の適正処理を推進します。		財政局長	21,916
		市長	21,916
		査定区分	B
		前年度予算額	19,445
		増減	2,126
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 環境美化推進事業		予算額	78,869
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 78,914
<事業の目的・内容> 「さいたま市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨ての防止に関する条例」に基づき、環境美化の推進と、安心安全できれいなまちづくりの推進を図ります。 また、環境美化に対する市民意識の更なる向上を図るため、ポイ捨て防止対策と市民参加による清掃活動を継続的に実施します。		財政局長	78,869
		市長	78,869
		査定区分	B
		前年度予算額	78,799
		増減	70
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 廃棄物処理対策事業（資源循環政策課）		予算額	94,361
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 95,702
<事業の目的・内容> 一般廃棄物の処理に関する基本計画（一般廃棄物処理基本計画）及び実施計画や、分別収集計画などの総合計画を策定し、広く市民や事業者にごみ減量・リサイクルの推進及び啓発を図ります。		財政局長	94,361
		市長	94,361
		査定区分	B
		前年度予算額	85,248
		増減	9,113
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 廃棄物処理対策事業（廃棄物対策課）		予算額	37,577
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 40,283
<事業の目的・内容> 一般廃棄物処理基本計画に基づき、広く市民や事業者にごみの適正排出、適正処理を促しごみ減量・リサイクルの推進及び啓発を図ります。		財政局長	37,577
		市長	37,577
		査定区分	B
		前年度予算額	38,142
		増減	△ 565
査定の考え方	臨時職員賃金の改定及び既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 安全衛生推進事業（西清掃事務所）		予算額	666	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 666	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会へ定期的に参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	666	
		市長	666	
		査定区分	A	
		前年度予算額	666	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。	増減	0
事務事業名 安全衛生推進事業（東清掃事務所）		予算額	703	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 703	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会へ定期的に参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	703	
		市長	703	
		査定区分	A	
		前年度予算額	709	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。	増減	△ 6
事務事業名 安全衛生推進事業（西部環境センター）		予算額	1,839	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 1,843	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会へ定期的に参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	1,839	
		市長	1,839	
		査定区分	B	
		前年度予算額	1,729	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	増減	110
事務事業名 安全衛生推進事業（東部環境センター）		予算額	1,335	
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 1,335	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会を定期的開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	1,335	
		市長	1,335	
		査定区分	A	
		前年度予算額	1,609	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。	増減	△ 274

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 安全衛生推進事業（クリーンセンター大崎）		予算額	1,747
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 1,747
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	1,747
		市長	1,747
		査定区分	A
		前年度予算額	1,956
		増減	△ 209
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 安全衛生推進事業（大宮南部浄化センター）		予算額	53
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 123
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会へ定期的に参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	53
		市長	53
		査定区分	D
		前年度予算額	110
		増減	△ 57
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 安全衛生推進事業（クリーンセンター西堀）		予算額	185
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 188
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、安全衛生推進委員会を定期的に開催するとともに、本庁舎等で実施している職員健康相談・保健指導の案内、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	185
		市長	185
		査定区分	B
		前年度予算額	258
		増減	△ 73
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 家庭吸込下水処理対策事業（大宮南部浄化センター）		予算額	220
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 225
<事業の目的・内容> 収集委託業者に対する業務指導や家庭吸込下水設置者への機能維持に関する適切な指導、啓発を行います。また、緊急時には収集業務を行います。		財政局長	220
		市長	220
		査定区分	B
		前年度予算額	240
		増減	△ 20
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 家庭吸込下水処理対策事業（クリーンセンター西堀）		予算額	230
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 230
<事業の目的・内容> 収集委託業者に対する業務指導や家庭吸込下水設置者への機能維持に関する適切な指導、啓発を行います。また、緊急時には収集業務を行います。		財政局長	230
		市長	230
		査定区分	A
		前年度予算額	182
		増減	48
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 一般廃棄物収集運搬処分事業		予算額	3,100,062
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 3,101,296
<事業の目的・内容> 一般廃棄物(家庭ごみ)の適正な収集・処分を行い、市民の快適な生活環境の保全を図ります。		財政局長	3,100,062
		市長	3,100,062
		査定区分	B
		前年度予算額	3,021,051
		増減	79,011
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 西清掃事務所収集・管理事業		予算額	84,257
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 112,547
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		財政局長	84,257
		市長	84,257
		査定区分	C
		前年度予算額	79,744
		増減	4,513
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 東清掃事務所収集・管理事業		予算額	80,796
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 93,810
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		財政局長	80,796
		市長	80,796
		査定区分	B
		前年度予算額	57,161
		増減	23,635
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 大崎清掃事務所収集・管理事業		予算額	34,212	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/大崎清掃事務所	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 34,212	
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		財政局長	34,212	
		市長	34,212	
		査定区分	A	
		前年度予算額	38,034	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。	増減	△ 3,822
事務事業名 最終処分場維持管理事業		予算額	227,030	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 227,030	
<事業の目的・内容> 市が所有管理するごみ焼却施設から搬入される焼却灰等の一般廃棄物を、市内2か所の最終処分場で安全かつ衛生的に埋立処分するとともに、排出される浸出水を適正に処理します。 また、市内6か所の埋立完了地を適正に維持管理します。		財政局長	227,030	
		市長	227,030	
		査定区分	A	
		前年度予算額	227,443	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。	増減	△ 413
事務事業名 西部環境センター維持管理事業		予算額	1,618,660	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 1,778,807	
<事業の目的・内容> 市民の生活環境の向上を図るため、可燃・不燃ごみ等の処理及び焼却灰の熔融処理を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長	1,618,660	
		市長	1,618,660	
		査定区分	B	
		前年度予算額	1,748,296	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	増減	△ 129,636
事務事業名 西部環境センター残渣処分事業		予算額	163,677	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 163,679	
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた熔融スラグの有効利用を進めるほか、熔融施設定期整備による休炉中は焼却灰をセメントの原料として資源化する等の再資源化処理を行います。		財政局長	163,677	
		市長	163,677	
		査定区分	B	
		前年度予算額	161,963	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	増減	1,714

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 東部環境センター維持管理事業		予算額	1,203,924
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 1,255,114
<事業の目的・内容> 市民の生活環境の向上を図るため、可燃・不燃ごみ等の処理を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。			財政局長 1,203,924
			市長 1,203,924
		査定区分	B
		前年度予算額	939,131
		増減	264,793
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 東部環境センター残渣処分事業		予算額	292,544
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 292,544
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰等をセメントの原料として資源化する等の再資源化処理を行います。			財政局長 292,544
			市長 292,544
		査定区分	A
		前年度予算額	313,850
		増減	△ 21,306
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 クリーンセンター大崎維持管理事業		予算額	1,276,926
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 1,403,042
<事業の目的・内容> 市民の生活環境向上を図るため、可燃・不燃ごみ等の処理を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。			財政局長 1,276,926
			市長 1,276,926
		査定区分	B
		前年度予算額	1,441,099
		増減	△ 164,173
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 クリーンセンター大崎残渣処分事業		予算額	315,784
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 315,784
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメントの原料として資源化する等の再資源化処理を行います。			財政局長 315,784
			市長 315,784
		査定区分	A
		前年度予算額	314,700
		増減	1,084
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 旧環境センター管理事業		予算額	41,507
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 41,507
<事業の目的・内容> 旧岩槻環境センター、クリーンセンター与野跡地など、一般廃棄物処理施設閉鎖後の管理を行います。		財政局長	41,507
		市長	41,507
		査定区分	A
		前年度予算額	29,598
		増減	11,909
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 桜環境センター運営管理事業		予算額	1,675,168
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 1,676,281
<事業の目的・内容> 高効率で熱回収し発電等を行う熱回収施設、資源物を再資源化するリサイクルセンターのほか、環境啓発施設及び余熱体験施設を有する管理棟の維持管理運営を行います。		財政局長	1,675,168
		市長	1,675,168
		査定区分	B
		前年度予算額	1,700,937
		増減	△ 25,769
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金（環境施設課）		予算額	30,661
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 30,661
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	30,661
		市長	30,661
		査定区分	A
		前年度予算額	26,835
		増減	3,826
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 し尿処理事業		予算額	396,884
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費	予算書P. 135	要求 397,364
<事業の目的・内容> 市民、事業者等を対象に、生活環境に支障が生じないように、し尿等を収集します。		財政局長	396,884
		市長	396,884
		査定区分	B
		前年度予算額	414,327
		増減	△ 17,443
査定の考え方	臨時職員賃金の改定及び既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 大宮南部浄化センター維持管理事業		予算額 223,962
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費 予算書P. 135	要求 231,127
<事業の目的・内容> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適切に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適正な水質にして河川に放流します。 また、センターに付属する環境学習施設を管理、運営します。		財政局長 223,962
		市長 223,962
		査定区分 B
		前年度予算額 227,099
		増減 Δ 3,137
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 クリーンセンター西堀維持管理事業		予算額 117,222
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費 予算書P. 135	要求 123,284
<事業の目的・内容> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適切に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適正な水質にして河川に放流します。		財政局長 117,222
		市長 117,222
		査定区分 B
		前年度予算額 133,197
		増減 Δ 15,975
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 リサイクル推進事業		予算額 88,217
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費 予算書P. 135	要求 88,208
<事業の目的・内容> 資源の循環型社会の構築に向け、ごみ減量及びリサイクルについての啓発活動を行います。		財政局長 88,217
		市長 88,217
		査定区分 A
		前年度予算額 94,964
		増減 Δ 6,747
査定の考え方	臨時職員賃金の改定を踏まえ、所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 資源分別収集運搬処理事業		予算額 2,073,012
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費 予算書P. 135	要求 2,073,012
<事業の目的・内容> ごみ減量及びリサイクルの推進を図るため、市民によって分別排出された資源物(びん、かん、ペットボトル、食品包装プラスチック、古紙類、繊維)の運搬、中間処理及び再資源化を行います。		財政局長 2,073,012
		市長 2,073,012
		査定区分 A
		前年度予算額 2,063,828
		増減 9,184
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 リサイクル基金活用事業		予算額	68,100	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費	予算書P. 135	要求 68,100	
<事業の目的・内容> リサイクル基金を活用し、環境教育の普及、リサイクルの啓発及び推進を図ります。			財政局長 68,100	
			市長 68,100	
			査定区分	A
			前年度予算額	76,346
			増減	△ 8,246
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 東部リサイクルセンター維持管理事業		予算額	171,784	
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費	予算書P. 135	要求 171,784	
<事業の目的・内容> 市内の家庭から分別排出された資源物のうち、缶類、びん類をそれぞれ選別処理して再資源化を図り、回収資源の還元によるごみの減量化を図ります。また、家庭で不用になった家具類について「リサイクル品展示販売会」を開催し、リサイクル活動の推進を図ります。			財政局長 171,784	
			市長 171,784	
			査定区分	A
			前年度予算額	154,553
			増減	17,231
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 一般廃棄物処理施設整備事業		予算額	43,806	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書P. 135	要求 44,551	
<事業の目的・内容> 将来にわたり適正かつ安全に安定して一般廃棄物の処理・処分を行えるように、施設整備の企画・調査・検討を行うとともに、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等の推進につながる廃棄物処理施設の整備計画を行います。			財政局長 43,806	
			市長 43,806	
			査定区分	B
			前年度予算額	74,116
			増減	△ 30,310
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 一般廃棄物処理施設整備基金積立金		予算額	25	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書P. 135	要求 25	
<事業の目的・内容> 一般廃棄物処理施設整備を行うため積立てを行います。			財政局長 25	
			市長 25	
			査定区分	A
			前年度予算額	25
			増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 一般廃棄物処理施設周辺環境整備事業		予算額	0
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書P. -	要求 114,829
<事業の目的・内容> 地元からの要望に基づき、周辺道路の拡幅整備を行います。		財政局長	76,941
		市長	76,941
		査定区分	C
		前年度予算額	-
増減			-
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 西部環境センター周辺環境整備事業		予算額	18,446
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書P. 137	要求 18,682
<事業の目的・内容> 地元からの要望に基づき、搬入道路の拡幅整備を行います。		財政局長	18,446
		市長	18,446
		査定区分	B
		前年度予算額	62,427
増減			△ 43,981
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 環境活動推進事業		予算額	1,906
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 137	要求 1,906
<事業の目的・内容> 持続可能な社会の実現に向けて、一人ひとりが環境に関心を持ち、自分に何ができるかを考え、環境の保全や創造につながる行動を始めるきっかけとなるよう、環境教育・学習の機会づくりや環境保全活動の普及啓発に取り組みます。		財政局長	1,906
		市長	1,906
		査定区分	A
		前年度予算額	2,049
増減			△ 143
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 自然保護事業		予算額	7,708
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 137	要求 8,801
<事業の目的・内容> 様々な生きものが生息する自然環境や、市民の安全・安心、快適な生活環境を保全するため、特定外来生物及び有害鳥獣の防除、管理不全な空き家及び空き地の解消に向けた対策を実施します。		財政局長	7,708
		市長	7,708
		査定区分	B
		前年度予算額	4,663
増減			3,045
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 環境政策推進事業		予算額	13,434
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 137	要求 13,542
<事業の目的・内容> 望ましい環境像「自然と共生し持続可能な環境を未来ある子どものために伝える都市(まち)」を実現するため、「さいたま市環境基本計画」に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を計画的かつ総合的に推進するとともに、施策の進行管理を行います。		財政局長	13,434
		市長	13,434
		査定区分	B
		前年度予算額	12,970
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	464
事務事業名 地球温暖化対策事業		予算額	164,394
局/部/課	環境局/環境共生部/地球温暖化対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 137	要求 205,655
<事業の目的・内容> 地球温暖化対策として、温室効果ガス排出量を削減するため、市民・事業者・市の連携により、再生可能エネルギー等の利用を促進するとともに、省エネルギー化の推進を図ります。		財政局長	165,781
		市長	165,781
		査定区分	B
		前年度予算額	185,392
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	△ 20,998
事務事業名 環境監視事業		予算額	93,319
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 93,585
<事業の目的・内容> 大気、水質等の市内の環境を監視するとともに、公害等の発生源を規制することにより、市民の良好な生活環境を確保します。		財政局長	93,319
		市長	93,319
		査定区分	B
		前年度予算額	100,537
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	△ 7,218
事務事業名 環境保全政策推進事業		予算額	17,153
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 24,678
<事業の目的・内容> 現在及び将来の市民の安全かつ快適な生活環境を確保するため、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。		財政局長	17,153
		市長	17,153
		査定区分	C
		前年度予算額	12,872
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	4,281

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 環境未来都市推進事業		予算額	67,773
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 96,091
<事業の目的・内容> 運輸部門からの二酸化炭素排出削減対策として、電気自動車(EV)普及施策「E-KI ZUNA Project」等を推進するとともに、「次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業」と連携した取組を実施し、電気自動車(EV)や燃料電池自動車(FCV)、天然ガス自動車(NGV)などの次世代自動車の普及を促進します。		財政局長	64,273
		市長	67,773
		査定区分	C
		前年度予算額	57,612
		増減	10,161
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業		予算額	284,721
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 364,485
<事業の目的・内容> 総合特区制度の活用に加え、国と連携した各計画に基づき、「平時の低炭素化」「災害時のエネルギーセキュリティの確保」に引き続き取り組むとともに、「暮らしやすく、活力のある都市として、継続的に成長する環境未来都市」の実現を目指します。		財政局長	284,721
		市長	284,721
		査定区分	C
		前年度予算額	365,162
		増減	△ 80,441
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 産業廃棄物対策事業		予算額	57,295
局/部/課	環境局/資源循環推進部/産業廃棄物指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 139	要求 57,297
<事業の目的・内容> 産業廃棄物の適正処理及び3R(発生抑制、再使用、再生利用)を促進することにより、良好な生活環境を維持するとともに、環境への負荷が少ない循環型社会の形成を推進します。		財政局長	57,295
		市長	57,295
		査定区分	B
		前年度予算額	56,396
		増減	899
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		